

**東部地域大学連携
学生交流・地域貢献活動報告**

**“女子学生のための
防犯推進協議会”**

**通学中の女子高生にネット犯罪
被害防止を呼びかけました！**

東部地域大学連携（福岡工業大学、九州産業大学、福岡女子大学）にこの春新たに発足した「女子学生のための防犯推進協議会」では、6月13日（月）の朝7時30分から8時30分まで、3大学の女子学生がJR香椎駅構内において、通学中の女子高校生や中学生にインターネット掲示板を利用した性的犯罪の被害防止を呼びかけるキャンペーンを実施しました。

本学からはコスモス寮の女子学生5名【山口野乃花さん（佐世保西高校出身）、福田紗生さん（天草高校出身）、小宮早稀さん（小倉西高校出身）、脇山裕稀さん（長崎商業高校出身）、杉山智美さん（萩高校出身）】が参加。東部地域大学連携のロゴが入ったグリーンのジャンパーを着て、東警察署、防犯指導員・少年補導員のボランティアの皆さんと一緒に、通学途中の女子高生や乗降客の女性の方に“インターネット掲示板利用による性的被害防止”を訴えるチラシとポケットティッシュを配布しました。



◆福岡東警察署作製のネット犯罪防止啓発チラシ

今回の企画を東部地域大学連携に依頼した福岡東警察署の担当者によると、「現在、福岡県内でネットの掲示板がきっかけとなり、被害にあう生徒・児童が増加している。」とのこと。そこで女子学生のための防犯推進協議会に呼びかけ、地域ボランティアの方々と協働で今回のキャンペーンを実施する運びとなりました。

終了後は3大学の女子学生に対し、「皆さんも是非大学でこの現状に対する理解を広めていただき、若い女性に対する性犯罪防止の啓発活動に引き続きご協力をお願いします。本日は学生の皆さんをはじめ、たくさんの大学関係者の方に協力いただき本当にありがとうございました。」と東警察署の担当者より謝辞をいただきました。

当日の様子は、KBC、NHK、TVQのテレビ局3社と西日本新聞社の取材を受け、女子学生達の活の様子が地元のニュースでも取り上げられました。

これからも東部地域大学連携では3大学の協議会メンバーの女子学生が主体となって、ボランティアによる地域の小学校に赴いての防犯講習会やセミナーへの参加を予定しています。東部地域大学連携と福岡東警察署では、3大学の女子学生の皆さんが「自分は大丈夫」と過信することなく、性犯罪の危険性を認識して『自分の身は自分で守る』という意識を広めていくために、協議会の活動を引き続きサポートしてまいります。



◆駅構内でのチラシ配布の様子



◆終了後、3大学メンバー全員で記念撮影



◆テレビ局の取材も受けました

最後になりましたが、小雨が降ったり止んだりした不安定な天候に関わらず、授業前の早い時間からキャンペーンに参加してくれたコスモス寮の5名の学生さん、惜しみない協力をいただいた学生課職員の平山さん、本当にお疲れ様でした。
(大学・地域連携推進室)

この件のお問い合わせは広報課

掲示期間 H-28-60
6月16日～30日